

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

私たちは「求める心とみんなの力」を結集し、セキュア（安心・確実）な社会の発展に貢献する

2 中長期の経営戦略

1. 新たな収益源の獲得

リテール・金融・飲食の3市場に狙いを定め、ソリューションビジネスを新事業の柱として確立。Flooidのユニファイド・コマース・プラットフォーム活用や遠隔接客サービス等を推進

2. コア事業の収益拡大

通貨処理機事業等で新機会獲得による成長を図る。セルフ型つり銭機ソリューションや「UBIQULAR™」等の販売強化、新興国でのシェア拡大に取組む

3. 経営マネジメント強化

ROIC経営推進、社内DX加速によるデータ整備・可視化。グループ再編含む組織改革、人材育成、カーボンニュートラル実現に取組む

4. リスクマネジメント強化

BCP改善、サイバーセキュリティ強化。在庫水準見直し・確保、地政学的リスク・自然災害への対応体制充実、情報システム拡充

3 対処すべき課題

① キャッシュレス化への対応

- ・金融機関店舗数減少など経営環境の急速な変化に対応した事業転換
- ・ソリューションビジネスによる新たな収益源の確立が必要

② 労働力不足への対応

- ・リテール・飲食市場での人手不足と人件費高騰に対するDXソリューション提供
- ・セルフサービスキオスク等による省人化ニーズへの対応

③ グローバル事業展開

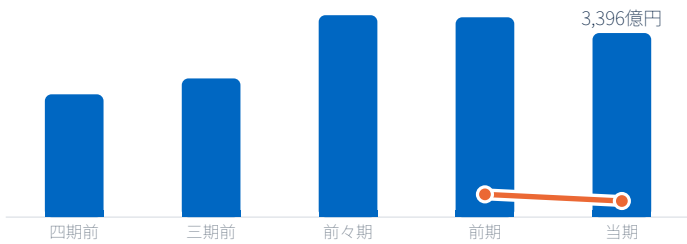
- ・新興国における通貨処理機のシェア拡大を推進
- ・地政学的リスク対応と安定供給体制の構築

面接で使えるポイント

- ・創業100周年を迎えた2018年から『長期ビジョン2028』で「新たな信頼」を創造するリーディングカンパニーを目指してい…
- ・2026中期経営計画でリテール・金融・飲食の3市場に注力し、Flooidのユニファイド・コマース・プラットフォームを活用…
- ・セキュア（安心・確実）な社会の発展という企業理念と、ROIC経営・サステナビリティ推進により持続的成長を実現

証券コード 6457

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
3,396億円営業利益率
8.8%財務健康度
50点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 60.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
839万円

機械内 29位/208社

平均年齢
42.8歳

機械内 92位/209社

平均勤続
18.5年

機械内 42位/209社

女性管理職
3.5%

機械内 99位/168社

男性育休
96.2%

機械内 47位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日本RV協会と株式会社ローソン、グローリー株式会社の3社が連

